



事業アイデアをもとにビジネスモデルを構築する能力の体得を支援

企業名	シーズユナイト株式会社
代表者	代表取締役 大高 淳
本社所在地	千葉市中央区中央2-5-1
創業年	2023年10月
従業員数	1人(2025年2月時点)
HP	https://www.csunite.co.jp



<ビジョン・事業概要>

- AIが人々に寄り添う社会を実現する。個々人の倫理観に基づいたAIが、それぞれの人に最適なサポートを提供することで、日常生活をより良いものとする。
- パーソナルAIアシスタント「ACUAH(アクア)」の開発・販売を行う。

<事業フェーズ・目指している状態>

- 事業アイデアをもとにビジネスモデルを構築しているフェーズ
- 顧客が抱える課題や解決策を具体化し、ビジネスモデルを確立する。またそれらに基づく事業計画を策定のうえ、さらなる成長に向けた資金調達を目指す。

相談内容・抱えていた課題

C-CAPによる支援ポイント

成果

<ビジネスアイデア構築>

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| <p>◆ 保有している技術やビジョンを具体的なビジネスに落とし込みたいが、顧客の設定方法等、ビジネスへの繋げ方がわからない。</p> | | <p>➢ ライフジャーニーマップ等のツールを使用し、代表の原体験をもとに成し遂げたいことを言語化し、ビジネスに落とし込むための支援を行った。</p> <p>➢ 顧客ペルソナや課題を仮説立てしたうえで、顧客インタビューを設定することにより、顧客の課題や解決策・プロダクトの磨きこみを行った。</p> | | <p>✓ 事業アイデアをもとにビジネスモデルを構築することができた。</p> <p>✓ 顧客や顧客が抱える課題などに関する仮説を立案し、検証する経験を通じ、学習と検証を重ねた。その結果、難易度の高いシーズの事業化に向けて、支援期間後も効率的に事業を推進するための体制を整えた。</p> |
|--|--|--|--|--|

<資金調達>

- | | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|--|
| <p>◆ 資金調達を具体的にどのように行っていくべきか分からない。</p> | | <p>➢ 資金調達手段について、融資と投資のそれぞれの特徴やメリット/デメリットなどに関するレクチャーを行った。</p> | | <p>✓ 資金調達の前提として、必要な検討事項を整理することができた。</p> <p>✓ 資金調達に向け、日本政策金融公庫との面談を調整し、本プログラム支援期間以降も継続して資金調達に向けて自走できる体制を構築した。</p> |
|---------------------------------------|--|--|--|--|

【採択企業様の声】

事業検討において、自社の技術やビジョンが先行してしまい、それらをどのようにビジネスに繋げていけば良いのか長らく頭を悩ませていましたが、毎週のメンタリングを通して課題や顧客像が整理され、最初のサービスを提供開始するまでの道筋がクリアになりました。資金調達が自信をもって行えそうです。ご支援ありがとうございました。